

No.5

学会ニュース



はじめに

2023年12月9日(土)に経済学会主催のインナーゼミナール大会が開催されました。今年は45チームが出場されました！

「インナーゼミナール大会(以下:インゼミ)」とは甲南大学経済学会主催の行事で、1971年に始まり、今年で53回目を迎えます。インゼミは、学生主体のゼミナールにおける研究活動の成果発表の場であり、ゼミナール間の交流を深めることを目的としています。

(第53回 インナーゼミナール大会参加要項より引用)

各教室のグランプリ・準グランプリ

A教室	ゼミ名	チーム名
グランプリ	宮川ゼミ	チームトゥクトゥク
準グランプリ	林亮輔ゼミ	辻井北口

B教室	ゼミ名	チーム名
グランプリ	上島ゼミ	3匹のこぶた
準グランプリ	岡田ゼミ	凸京町

C教室	ゼミ名	チーム名
グランプリ	宮川ゼミ	#友達募集中
準グランプリ	石田ゼミ	石田タイガース

D教室	ゼミ名	チーム名
グランプリ	中川ゼミ	シントロウとゆかいな仲間たち
準グランプリ	森ゼミ	行列のできるストレス研究所

※E・F教室はグランプリ未実施

発表者にインタビュー

実際に発表してみた感想をお願いします。

初めて大掛かりな研究をして正直上手いいかないことばかりで大変でしたがやり切ってみて達成感がとてもありました

なぜその研究テーマを選ばれたのですか？

日本のSDGsがどのように取り組まれているか気になり、また研究することで就職活動で選ぶ会社でもSDGsの取り組みについて詳しくなれると感じたため選びました

研究や発表で力を入れた点はどこですか？

私の班ではCVMのアンケートを作成したため、聞き手がしっかりと理解しやすく納得がいく理由を説明するためにより多く、幅広いデータを集計したところです。

研究で苦労した点は何ですか？

初めてする研究分野で、アンケートなども行ったことがないためアンケート内容や分析手法についても納得がいく内容にならなかった点です。

ありがとうございました！

運営者の感想①

インゼミを運営側で参加してみた感想を教えてください。

私にとって2回目のインゼミは、緊張もありましたが、刺激のあるとても充実した1日でした。私は、初めて教室の責任者という役割をさせていただき、自分に務まるのだろうかと不安でした。しかし、先輩方、メンバーの頼もしいチームワークのおかげで安心して無事に終わることができました。また、研究発表している先輩の姿を近くで見ることができ、私も先輩方のように頑張りたいと刺激をたくさんもらいました。来年は私が中心になってインゼミを運営することになるので、今回の刺激を忘れずに頑張っていきたいと思います。

2年次 H.T

運営者の感想②

インゼミを運営側で参加してみた感想を教えてください。

今年度のインナーゼミナール大会は、1年次の私にとって初めての大きな行事でした。当日に至るまで、多くの人の時間と労力によって運営ができることを学びました。また、当日の司会進行では不測の事態を冷静に対処してくださった先輩をみて、私もそんな姿を後輩に見せられるよう努力したいと思いました。

今回、初めて先輩方の研究発表を見て自身にとっても良い刺激になりました。レセプション会場で交流している学生の姿を見て、来年度インゼミでも今回の経験を活かし盛り上げていきたいです。

1年次 R.I

さいごに

最後に、今回のインナーゼミナール大会の発表者や運営者、他にもかかわってくださった皆様、ありがとうございました。

新型コロナウイルスもある程度落ち着き、Zoomなしのインゼミ大会となりやっと戻ってきたという気持ちです。

私自身のインゼミの運営者としての参加は2年目となりました。インゼミを終えるともう1年が終わるのかという気持ちになりますね。発表者の方はもちろん、運営側も何か月も前から進めてきましたので無事に終わることができ皆様には感謝しかありません。グランプリを取られたチームも、おしくもグランプリを逃されたチームもとても素晴らしい発表で来年度自分がこのように素晴らしい発表ができるのかと不安な気持ちとなっております。

最後にもう一度、インナーゼミナール大会を支えてくださった皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。